



平成31年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年10月10日

上場会社名 久光製薬株式会社  
コード番号 4530

上場取引所 東・名・福

URL <http://www.hisamitsu.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 中富 博隆  
最高経営責任者 (CEO)

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員IR室長 (氏名) 高尾 信一郎 (TEL) 03-5293-1704

四半期報告書提出予定日 平成30年10月11日 配当支払開始予定日 平成30年11月7日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年2月期第2四半期の連結業績 (平成30年3月1日～平成30年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年2月期第2四半期	69,384	△5.6	11,229	△11.1	12,012	△6.7	9,158	△2.4
30年2月期第2四半期	73,463	△1.3	12,629	△1.9	12,869	2.5	9,386	1.1

(注) 包括利益 31年2月期第2四半期 8,321百万円(△8.9%) 30年2月期第2四半期 9,129百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年2月期第2四半期	109.46	109.36
30年2月期第2四半期	112.19	112.12

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年2月期第2四半期	304,858	250,093	81.5
30年2月期	299,913	245,227	81.3

(参考) 自己資本 31年2月期第2四半期 248,474百万円 30年2月期 243,700百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年2月期	—	41.00	—	41.00	82.00
31年2月期	—	41.25	—	—	—
31年2月期(予想)	—	—	—	41.25	82.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年2月期の連結業績予想 (平成30年3月1日～平成31年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	148,500	0.4	24,000	△8.9	26,300	△6.9	19,200	0.4	229.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料9ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

31年2月期2Q	95,164,895株	30年2月期	95,164,895株
31年2月期2Q	11,500,496株	30年2月期	11,500,159株
31年2月期2Q	83,664,559株	30年2月期2Q	83,665,190株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・当資料のうち、将来の見通し及び計画に基づく予想には、不確実な要素が含まれ、変動する可能性があります。従って、実際の業績は現時点での当社の判断に対して異なる可能性もあります。
- ・当社は、平成30年10月10日に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。当日使用する資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の連結業績は以下の通りです。売上高は減収、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益はともに減益となりました。

#### <売上高>

売上高は693億8千4百万円(前年同四半期比5.6%減)となりました。

国内市場において、医療用医薬品事業は、今年4月の薬価改定に加え、後発品使用促進策による影響を引き続き受けたため、前年同四半期比11.5%の減収となりました。一般用医薬品事業は、依然として厳しい販売競争が続いていますが、主力商品の「サロンパス®」に加え、「フェイタス®」シリーズや「アレグラ®FX」等の売上が好調に推移し、前年同四半期比5.2%の増収となりました。

一方、海外市場において、医療用医薬品事業は、営業体制を見直したことや後発品及び円高の影響を受け、前年同四半期比10.9%の減収となりました。一般用医薬品事業は、円高の影響を受けたものの、米国子会社を中心に売上を伸ばし、前年同四半期比5.6%の増収となりました。

#### <利益>

営業利益は112億2千9百万円(前年同四半期比11.1%減)となりました。その主な要因は、売上の減少によるものです。なお、販売費及び一般管理費につきましては、320億2千4百万円(前年同四半期比3.7%減)となりました。

経常利益は120億1千2百万円(前年同四半期比6.7%減)となりました。その主な要因は、営業利益の減少によるものです。

親会社株主に帰属する四半期純利益は91億5千8百万円(前年同四半期比2.4%減)となりました。その主な要因は、法人税等が減少したものの、経常利益が減少したことによるものです。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の四半期連結貸借対照表の概要は以下の通りです。

#### <資産、負債、純資産の状況>

総資産は、前連結会計年度末と比較して49億4千5百万円増加し、3,048億5千8百万円となりました。主な増減は、有価証券(10億6千9百万円増)及びその他流動資産(39億1百万円増)です。

負債合計は、前連結会計年度末と比較して7千9百万円増加し、547億6千5百万円となりました。主な増減は、未払法人税等(23億2千2百万円減)及びその他流動負債(21億5百万円増)です。

純資産合計は、前連結会計年度末と比較して48億6千5百万円増加し、2,500億9千3百万円となりました。主な増減は、利益剰余金(57億1千4百万円増)及び為替換算調整勘定(16億2千万円減)です。

<キャッシュ・フローの状況>

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末と比較して6億9百万円増加し、1,271億7千8百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは71億8千8百万円の収入(前年同四半期は160億5千4百万円の収入)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益(122億2千1百万円)、法人税等の支払額(50億5千9百万円)などによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは20億5千6百万円の支出(前年同四半期は3億9千3百万円の支出)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出(17億6千9百万円)などによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは36億1千2百万円の支出(前年同四半期は35億円の支出)となりました。これは主に、配当金の支払額(34億3千1百万円)などによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

前回発表時(平成30年4月10日)の予想を変更していません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	117,189	116,896
受取手形及び売掛金	35,185	35,940
有価証券	14,759	15,828
商品及び製品	10,142	9,569
仕掛品	453	450
原材料及び貯蔵品	6,375	6,904
その他	6,199	10,101
貸倒引当金	△239	△258
流動資産合計	190,065	195,434
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	15,955	15,194
その他(純額)	24,108	24,472
有形固定資産合計	40,064	39,666
無形固定資産		
販売権	1,596	1,054
その他	2,503	2,158
無形固定資産合計	4,100	3,213
投資その他の資産		
投資有価証券	57,169	57,619
その他	8,729	9,141
貸倒引当金	△216	△216
投資その他の資産合計	65,683	66,544
固定資産合計	109,847	109,424
資産合計	299,913	304,858

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年8月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,709	7,990
電子記録債務	6,202	6,292
短期借入金	1,461	1,411
未払法人税等	4,891	2,569
返品調整引当金	106	95
賞与引当金	1,674	1,415
その他	12,892	14,998
流動負債合計	34,938	34,773
固定負債		
長期借入金	504	469
退職給付に係る負債	7,297	7,434
その他	11,944	12,088
固定負債合計	19,747	19,991
負債合計	54,686	54,765
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	8,473	8,473
資本剰余金	5,914	5,914
利益剰余金	236,342	242,056
自己株式	△34,709	△34,712
株主資本合計	216,021	221,732
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	19,101	19,648
土地再評価差額金	3,814	3,827
為替換算調整勘定	5,088	3,468
退職給付に係る調整累計額	△325	△201
その他の包括利益累計額合計	27,679	26,742
新株予約権	299	346
非支配株主持分	1,227	1,271
純資産合計	245,227	250,093
負債純資産合計	299,913	304,858

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年8月31日)
売上高	73,463	69,384
売上原価	27,584	26,130
売上総利益	45,878	43,253
販売費及び一般管理費	33,249	32,024
営業利益	12,629	11,229
営業外収益		
受取利息	180	278
受取配当金	403	422
受取ロイヤリティー	17	16
持分法による投資利益	—	19
その他	248	186
営業外収益合計	849	923
営業外費用		
支払利息	15	5
為替差損	174	121
売上債権売却損	9	—
持分法による投資損失	399	—
その他	10	12
営業外費用合計	609	139
経常利益	12,869	12,012
特別利益		
投資有価証券売却益	487	218
特別利益合計	487	218
特別損失		
固定資産処分損	2	10
特別損失合計	2	10
税金等調整前四半期純利益	13,354	12,221
法人税等	3,809	2,917
四半期純利益	9,545	9,303
非支配株主に帰属する四半期純利益	158	145
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,386	9,158



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年8月31日)
四半期純利益	9,545	9,303
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,736	610
為替換算調整勘定	△2,289	△1,653
退職給付に係る調整額	131	112
持分法適用会社に対する持分相当額	5	△51
その他の包括利益合計	△415	△982
四半期包括利益	9,129	8,321
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,984	8,208
非支配株主に係る四半期包括利益	145	112

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年8月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	13,354	12,221
減価償却費	3,016	2,617
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	108	148
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△44	21
受取利息及び受取配当金	△584	△700
支払利息	15	5
持分法による投資損益(△は益)	399	△19
投資有価証券売却損益(△は益)	△487	△218
売上債権の増減額(△は増加)	1,112	△999
たな卸資産の増減額(△は増加)	1,146	49
仕入債務の増減額(△は減少)	431	514
その他	186	△2,108
小計	18,655	11,531
利息及び配当金の受取額	607	722
利息の支払額	△15	△6
法人税等の支払額	△3,192	△5,059
営業活動によるキャッシュ・フロー	16,054	7,188
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の増減額(△は増加)	1,142	△263
有形固定資産の取得による支出	△1,694	△1,769
無形固定資産の取得による支出	△136	△9
投資有価証券の取得による支出	△11	△120
投資有価証券の売却による収入	801	312
その他	△494	△206
投資活動によるキャッシュ・フロー	△393	△2,056
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の増減額(△は減少)	57	△50
長期借入金の返済による支出	△33	△35
自己株式の取得による支出	△1	△2
配当金の支払額	△3,426	△3,431
非支配株主への配当金の支払額	△59	△68
その他	△38	△24
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,500	△3,612
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,316	△909
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	10,844	609
現金及び現金同等物の期首残高	105,610	126,569
現金及び現金同等物の四半期末残高	116,454	127,178

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しています。

なお、法人税等調整額は法人税等を含めて表示しています。

# 貼るを、未来へ。



**Hisamitsu**



東京2020オフィシャルパートナー（外用鎮痛消炎剤）



筋肉痛・筋肉疲労などに  
第3類医薬品



肩こり・腰痛・筋肉痛に  
第3類医薬品



肩こりに伴う肩の痛み、腰痛などに  
第2類医薬品



筋肉痛・筋肉疲労などに  
第3類医薬品